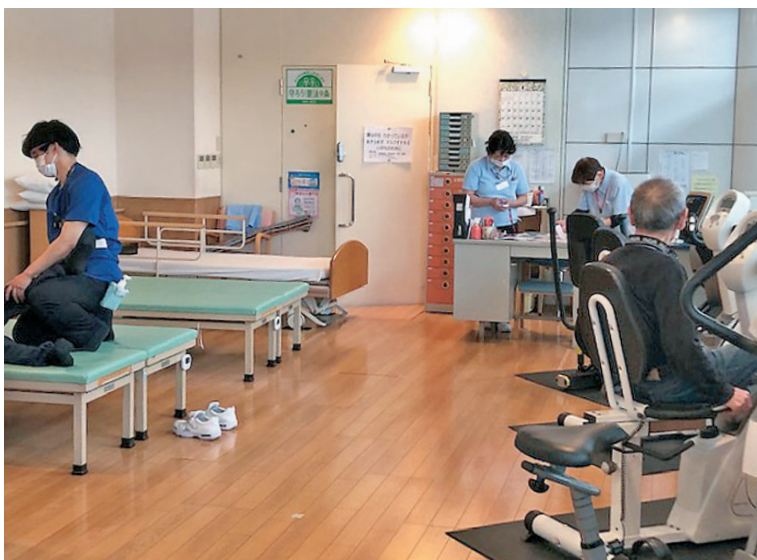




介護老人保健施設みみはら

短時間デイケア(通所リハビリ)

4月よりスタート



鳳クリニック建替えにともない、クリニックで運営していた短時間デイケアを4月から老健みみはらに移転して継続することになりました(移設場所は地図参照)。1階スペースを一部改修し、新しい介護職員が加わり4月3日から始めました。

車の横付けで移動らくらく

以前は、鳳クリニック玄関からリハビリ室までの距離があり移動に時間を要しましたが、老健みみはらでは、リハビリ室入口に車が横付けできるので移動距離は飛躍的に短縮されました。

室内は以前よりコンパクトにまとめられ、次の運動に移る際も利用者の皆さんの負担が少なくな



りました。また、ペダル漕ぎ運動マシンも2台新調し、下肢の運動マシンも合計4台となり、充実しました。浴槽もあるので入浴動作を想定したりリハビリが可能となりました。施設環境は、日当たりもよく、明るく暖かくなっています。室内にトイレが2カ所あり使いやすいとなりました。

効率よくリハビリが行えます

短時間デイケアの内容としては、専門のリハビリ職員によるマンツーマンの指導が20分です。そのほか自転車こぎやステップマシン、温熱療法、階段昇降訓練、上肢の訓練など、利用者の個別の状態やご希望に合わせてリハビリを提供しています。利用時間は、来所から退所まで1時間30分になります。

既存のデイサービスや長時間デイケアに比べ運動特化型デイとして、待ち時間が少なく効率よく時間を使えると好評です。

4月から移行し、まだ日が浅い中、慣れないことも多く不便をおかけすることもありますが、今後も地域の皆さんの健康増進にお役に立てるように日々清進していきます。今後も、老健みみはらデイケアをよろしくお願いたします。



社会人1年目の新入職員

社会人としての常識やマインドを学ぶ

ビジネス基礎研修

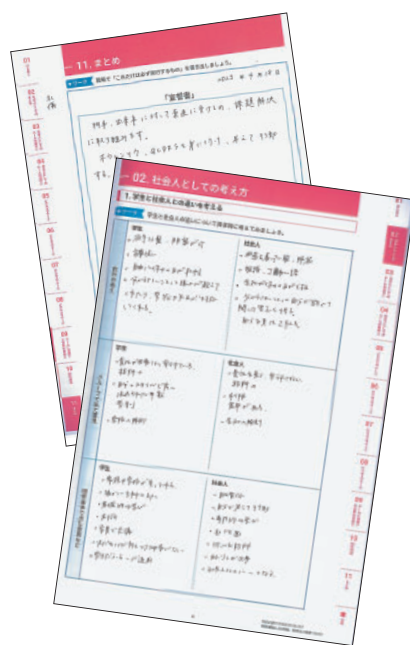


真剣な眼差しの参加者

入職から2週間が過ぎた4月17日・18日、社会人としての常識やマインドを学ぶため、社会人1年目の新入職員を対象に、初の試みとなる外部講師によるビジネス基礎研修を開催しました。

研修がはじまりました。ワークやロールプレイングを中心に、敬語の使い方や電話対応、名刺交換など様々な場面で必要となる実用的なマナーについて学びました。実践に近い形で学ぶことで、とっさの来客や患者対応でも、みみはらグループの職員として恥ずかしくない態度やマナーを真剣に、楽しみながら身につけることができました。

また、ビジネスマインドに関して「報告・連絡・相談はもちろん、コストを意識して行動することや、バッドニュースファースト(悪い報告こそ優先してすぐ伝えること)など、チームに貢献する仕事の進め方を知る、良い機会となりました。研修後のアンケートでは「正しいマナーを知り、患者さんと信頼関係を築く」「迷った時は相談する」「謙虚で明るく勤務したい」と前向きな声や「新入職員らしいフレッシュな声を聞くことができました。研修の最後に、職場でこれだけは実践するものとして「宣誓書」を記載し、一人ひとりが決意を表明しました。同期仲間と宣言した言葉や心に留め、いきいきと活躍する姿が楽しみです。



第23回 **みみはらグループ 医療介護安全大会**

開催 **2023年7月8日(土) 14:00~** 耳原総合病院 みみはらホール+Web

テーマ **みんなで育む医療介護の安全文化 ~心理的安全性をベースに~**

講師 **田村 修 先生** (北海道動医協中央病院 精神科・リエソ科)